

八百津町公共施設再編計画

令和 3 年 3 月
岐阜県加茂郡八百津町

目次

1	はじめに.....	1
(1)	策定趣旨	1
(2)	計画の位置づけ	1
(3)	対象施設	2
(4)	計画期間	4
2	公共施設の現状.....	5
(1)	公共施設の保有量.....	5
(2)	将来的に見込まれる公共施設の維持管理費.....	6
(3)	公共施設マネジメントの現状に対する基本認識	8
3	公共施設再編の基本方針	9
(1)	公共施設等の管理に係る基本方針	9
(2)	公共施設再編の基本方針	10
(3)	公共施設再編の目標値	10
4	施設類型毎の再編方針	11
(1)	再編手法	11
(2)	施設類型毎の再編方針	12
5	今後の取組みに向けて	30

1 はじめに

(1) 策定趣旨

全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、このような課題を踏まえ、国は、2013（平成 25）年に「インフラ長寿命化基本計画」を策定しました。また、総務省は 2014（平成 26）年 4 月に「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」において、人口減少や財政負担の増大が見込まれる中、地方自治体が保有する公共施設等について適切に維持管理、更新していくための基本的な方針を定めるよう、全国の地方自治体に対して「公共施設等総合管理計画」の策定に取り組むよう要請しました。

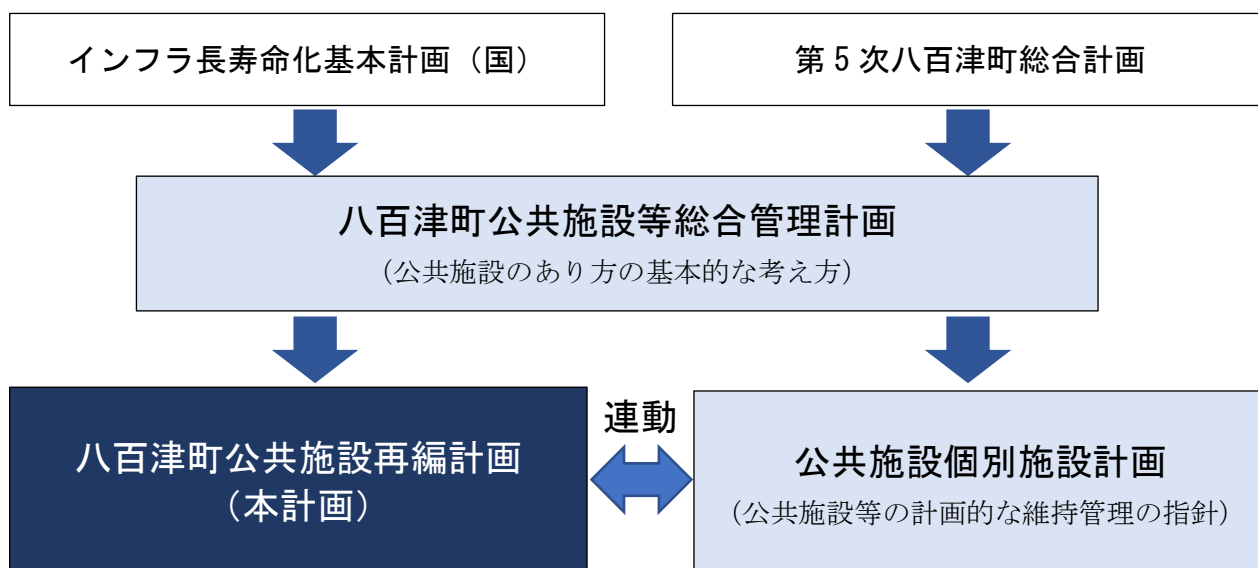
この要請を受けて、八百津町（以下、「本町」とする。）では、2016（平成 28）年 3 月、公共施設等の現況把握・分析の結果に基づき、今後の公共施設のあり方の基本的な考え方を定めた「八百津町公共施設等総合管理計画」を策定し、同計画に基づき、公共施設やインフラ施設の用途別に、維持管理、更新、統廃合等の考え方を定めた個別計画を策定し、公共施設等について適切な維持管理、更新等を実施していくことを明確化しました。

こうした背景を踏まえ、「八百津町公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設等の適切な更新や統廃合等による適正量の確保や計画的な維持管理を実施していくための基本的な指針となる「八百津町公共施設再編計画（以下、「本計画」とする。）」を策定します。

(2) 計画の位置づけ

本計画は、国が定めた「インフラ長寿命化基本計画」及び本町の最上位計画である「第 5 次八百津町総合計画」の下位に位置する「八百津町公共施設等総合管理計画」に基づいています。

また、本計画は、国の各省庁から各施設所管部署に向けて策定が要請されている個別施設計画と基本方針等を共有するものであり、公共施設の維持管理、更新等が適切になされるよう、両計画の連動に配慮して本計画を策定します。



(3) 対象施設

本計画の対象となる公共施設は、本町が保有する行政財産のうち、インフラ施設を除いた公共施設（町民文化系施設や子育て支援施設など）123 施設を対象とします。

表 本計画の対象施設

施設名称	地区	用途 (大分類)	用途 (中分類)	延床面積 合計	建物 棟数	所管課
役場本庁舎	八百津地区	行政系施設	庁舎等	2,588.7	6	総務課
役場倉庫（元有線建物）	八百津地区	その他	その他	124.7	1	総務課
保育園下倉庫	八百津地区	その他	その他	72.0	1	総務課
八百津町防災センター	八百津地区	行政系施設	その他行政系施設	427.3	1	総務課
八百津町福祉センター	八百津地区	保健・福祉施設	その他社会福祉施設	999.0	1	健康福祉課
芦渡消防センター	八百津地区	行政系施設	消防施設	135.7	1	防災安全室
伊岐津志中組消防詰所・車庫	伊岐津志地区	行政系施設	消防施設	67.5	2	防災安全室
久田見コミュニティ消防センター	久田見地区	行政系施設	消防施設	231.4	2	防災安全室
久田見消防詰所・器具庫	久田見地区	行政系施設	消防施設	66.5	2	防災安全室
錦織消防詰所・車庫	八百津地区	行政系施設	消防施設	94.5	1	防災安全室
上飯田消防車庫・詰所	和知地区	行政系施設	消防施設	57.8	1	防災安全室
第1分団消防詰所（黒瀬班）	八百津地区	行政系施設	消防施設	154.4	1	防災安全室
第1分団北山班 消防詰所	八百津地区	行政系施設	消防施設	56.9	1	防災安全室
第4分団本部消防詰所	潮南地区	行政系施設	消防施設	86.3	1	防災安全室
中組コミュニティ消防センター	和知地区	行政系施設	消防施設	54.2	1	防災安全室
中野コミュニティ消防センター	伊岐津志地区	行政系施設	消防施設	55.9	1	防災安全室
福地コミュニティ消防センター	福地地区	行政系施設	消防施設	161.2	2	防災安全室
潮見篠原消防車庫・詰所	潮南地区	行政系施設	消防施設	39.7	1	防災安全室
潮見十日神楽消防車庫・詰所	潮南地区	行政系施設	消防施設	29.2	1	防災安全室
南戸峰消防車庫・詰所	潮南地区	行政系施設	消防施設	26.1	2	防災安全室
八百津細目消防車庫・詰所	八百津地区	行政系施設	消防施設	77.6	1	防災安全室
八百津杣沢消防車庫詰所	八百津地区	行政系施設	消防施設	24.2	2	防災安全室
野上消防車庫・詰所	和知地区	行政系施設	消防施設	66.3	1	防災安全室
和知前野消防詰所・車庫	和知地区	行政系施設	消防施設	133.0	1	防災安全室
和知中山消防車庫・詰所	和知地区	行政系施設	消防施設	55.6	1	防災安全室
和知洞消防詰所・車庫	和知地区	行政系施設	消防施設	40.6	1	防災安全室
上牧野消防詰所	和知地区	行政系施設	消防施設	64.7	1	防災安全室
久田見小学校	久田見地区	学校教育系施設	小学校	3,037.0	5	教育課
錦津小学校	伊岐津志地区	学校教育系施設	小学校	2,678.0	13	教育課
潮見小学校	潮南地区	学校教育系施設	小学校	2,100.6	11	教育課
八百津小学校	八百津地区	学校教育系施設	小学校	6,696.0	12	教育課
和知小学校	和知地区	学校教育系施設	小学校	4,023.2	11	教育課
八百津中学校	和知地区	学校教育系施設	中学校	8,099.0	9	教育課
八百津東部中学校	久田見地区	学校教育系施設	中学校	3,538.0	8	教育課
学校給食共同調理場	八百津地区	学校教育系施設	その他教育施設	778.9	2	教育課
錦津コミュニティセンター	伊岐津志地区	町民文化系施設	集会施設	882.0	1	教育課
錦津公民館	伊岐津志地区	町民文化系施設	集会施設	812.1	1	教育課
中央公民館	八百津地区	町民文化系施設	集会施設	4,072.2	2	教育課
福地公民館	福地地区	町民文化系施設	集会施設	927.0	1	教育課
旧八百津発電所資料館	八百津地区	社会教育系施設	博物館等	2,204.4	5	教育課

施設名称	地区	用途 (大分類)	用途 (中分類)	延床面積 合計	建物 棟数	所管課
武道館	八百津地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	スポーツ施設	441.6	1	教育課
丸山運動場	八百津地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	スポーツ施設	27.4	2	教育課
元福地中学校（屋内運動場外）	福地地区	町民文化系施設	集会施設	413.7	2	教育課
八百津町 B&G 海洋センター水泳プール	八百津地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	スポーツ施設	1,158.2	1	教育課
八百津町 B&G 海洋センター体育館	八百津地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	スポーツ施設	1,102.3	1	教育課
八百津町 B&G 海洋センター艇庫	伊岐津志地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	スポーツ施設	490.5	2	教育課
和知体育館	和知地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	スポーツ施設	808.3	3	教育課
蘇水峡山荘（ぶらら）	八百津地区	スポーツ・レクリエーション 系施設	レクリエーション・観光施設	1,070.6	4	教育課
下田移住体験住宅	久田見地区	その他	教員住宅	272.0	3	地域振興課
元潮南中学校教員宿舎	潮南地区	その他	教員住宅	143.3	1	教育課
元潮南教員住宅	潮南地区	その他	教員住宅	236.0	2	総務課
福地小中学校教員住宅（嶋洞）	福地地区	その他	教員住宅	296.3	2	教育課
野上教員住宅	和知地区	その他	教員住宅	245.2	2	教育課
久田見教員住宅（中盛東）	久田見地区	その他	教員住宅	162.0	1	教育課
八百津町デイサービスセンター	八百津地区	保健・福祉施設	高齢者福祉施設	451.5	1	健康福祉課
東部デイサービスセンター	久田見地区	保健・福祉施設	高齢者福祉施設	714.7	1	健康福祉課
久田見保育園	久田見地区	子育て支援施設	幼保・こども園	462.9	3	健康福祉課
潮南保育園	潮南地区	子育て支援施設	幼保・こども園	159.7	2	健康福祉課
八百津保育園	八百津地区	子育て支援施設	幼保・こども園	1,321.7	3	健康福祉課
和知小学校区学童保育	和知地区	子育て支援施設	幼児・児童施設	144.0	1	健康福祉課
八百津町保健センター	八百津地区	保健・福祉施設	保健施設	526.3	1	健康福祉課
八百津蘇水園	八百津地区	保健・福祉施設	高齢者福祉施設	1,720.5	8	健康福祉課
錦津保育園	伊岐津志地区	子育て支援施設	幼保・こども園	1,699.1	1	健康福祉課
伊岐津志住宅 1 号（町有住宅）	伊岐津志地区	公営住宅	町有住宅	64.6	1	建設課
伊岐津志住宅 2 号（町有住宅）	伊岐津志地区	公営住宅	町有住宅	64.6	1	建設課
錦織東住宅 1 号（町有住宅）	八百津地区	公営住宅	町有住宅	67.9	1	建設課
錦織東住宅 2 号（町有住宅）	八百津地区	公営住宅	町有住宅	67.9	1	建設課
公営住宅 コーポやおつ	八百津地区	公営住宅	公営住宅	2,275.2	1	建設課
公営住宅 丸根団地 1	伊岐津志地区	公営住宅	公営住宅	69.2	1	建設課
公営住宅 丸根団地 2	伊岐津志地区	公営住宅	公営住宅	1,246.9	2	建設課
公営住宅 錦織団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	2,445.4	11	建設課
公営住宅 鯉居団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	191.0	3	建設課
公営住宅 鯉居東団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	1,292.0	15	建設課
公営住宅 小草団地	久田見地区	公営住宅	公営住宅	621.6	10	建設課
公営住宅 菅原団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	260.3	9	建設課
公営住宅 中山団地	和知地区	公営住宅	公営住宅	1,023.8	8	建設課
公営住宅 東英団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	315.6	2	建設課
公営住宅 東野団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	496.0	4	建設課
公営住宅 コーポささゆり	八百津地区	公営住宅	公営住宅	1,992.4	6	建設課
公営住宅 解脱団地	八百津地区	公営住宅	公営住宅	186.3	3	建設課
公営住宅 潮見団地	潮南地区	公営住宅	公営住宅	153.2	2	建設課
公営住宅 福地団地	福地地区	公営住宅	公営住宅	158.6	2	建設課
錦織東住宅 3 号（町有住宅）	八百津地区	公営住宅	町有住宅	67.9	1	建設課
潮見住宅（町有住宅）	潮南地区	公営住宅	町有住宅	67.9	1	建設課
水源の森 公衆トイレ	八百津地区	公園	公園	34.0	1	地域振興課
フレンドリーパークおおひら	久田見地区	公園	公園	14.4	1	地域振興課
コミュニティバスユズリハ待合所	久田見地区	その他	コミュニティバス	6.4	1	地域振興課

施設名称	地区	用途 (大分類)	用途 (中分類)	延床面積 合計	建物 棟数	所管課
コミュニティバス丸山待合所	八百津地区	その他	コミュニティバス	3.2	1	地域振興課
コミュニティバス人道の丘待合所	八百津地区	その他	コミュニティバス	3.2	1	地域振興課
コミュニティバス赤薙待合所	八百津地区	その他	コミュニティバス	10.6	1	地域振興課
コミュニティバス南戸待合所	潮南地区	その他	コミュニティバス	6.0	1	地域振興課
コミュニティバス白橋待合所	八百津地区	その他	コミュニティバス	9.5	1	地域振興課
コミュニティバス北山待合所	八百津地区	その他	コミュニティバス	10.6	1	地域振興課
コミュニティバス杣沢待合所	潮南地区	その他	コミュニティバス	8.0	1	地域振興課
久田見白髭神社公衆用便所（観光用施設）	久田見地区	その他	公衆便所	6.8	1	地域振興課
熊野神社公衆用便所（観光用施設）	八百津地区	その他	公衆便所	9.6	1	地域振興課
大船神社内公衆便所	八百津地区	その他	公衆便所	9.5	1	地域振興課
観光用施設（めい想の森）	八百津地区	公園	公園	98.7	4	地域振興課
創造の森	八百津地区	公園	公園	35.0	1	地域振興課
稲葉城公園	和知地区	公園	公園	166.5	4	地域振興課
諸田公園	八百津地区	公園	公園	21.6	2	地域振興課
人道の丘公園	八百津地区	公園	公園	467.0	6	地域振興課
蘇水公園	伊岐津志地区	公園	公園	36.1	1	教育課
しおなみ山の直売所	潮南地区	産業系施設	産業系施設	139.3	1	地域振興課
東部農村センター	八百津地区	産業系施設	産業系施設	152.3	1	地域振興課
南部農業担い手センター	八百津地区	産業系施設	産業系施設	233.2	1	地域振興課
北部農村センター	八百津地区	産業系施設	産業系施設	183.5	1	地域振興課
元福地小学校	福地地区	産業系施設	産業系施設	1,528.0	1	地域振興課
久田見環境改善センター	久田見地区	町民文化系施設	集会施設	574.3	1	教育課
久田見生活改善センター	久田見地区	町民文化系施設	集会施設	153.1	1	教育課
潮南環境改善センター	潮南地区	町民文化系施設	集会施設	725.5	2	教育課
和知研修センター	和知地区	町民文化系施設	集会施設	925.0	2	教育課
観光用施設（五宝滝）	八百津地区	公園	公園	27.4	3	地域振興課
屋台保管庫（八小敷地内）	八百津地区	その他	その他	26.3	1	地域振興課
元福地小学校	福地地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	655.0	1	教育課
元福地小学校	福地地区	その他	便所	103.3	5	教育課
杉原千畝記念館	八百津地区	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション・観光施設	293.7	1	地域振興課
見行山トイレ	福地地区	その他	公衆便所	35.0	1	地域振興課
ファミリーセンター南公衆トイレ	八百津地区	その他	公衆便所	38.2	1	地域振興課
エコステーション	八百津地区	その他	供給処理施設	64.1	1	水道環境課
旧潮見中消防車庫詰所	潮南地区	その他	普通財産	33.0	2	総務課
元潮南中学校	潮南地区	その他	普通財産	574.0	4	総務課
元福地中学校	福地地区	その他	普通財産	756.7	4	総務課
合計				81,212.7	318	

(4) 計画期間

計画期間は、上位計画である「八百津町公共施設等総合管理計画」と整合を図りつつ、令和3（2021）年度から40年間を見通すものとします。なお、社会経済情勢の変化等に対応するため、令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間を計画期間とし、原則として、計画の進捗状況、施設の劣化状況等に応じて5年を目途に見直しを行うこととします。

2 公共施設の現状

(1) 公共施設の保有量

①用途別の保有量

用途別で見ると、学校教育施設が 38.1%を占め最も多く、以下、公営住宅等が 16.2%、町民文化系施設が 11.7%と多くなっています。

表 用途別施設保有量

用途	施設数		棟数		延床面積 (㎡)	
町民文化系施設	9	7.3%	13	4.1%	9,485.2	11.7%
社会教育系施設	1	0.8%	5	1.6%	2,204.4	2.7%
スポーツ・レクリエーション系施設	9	7.3%	16	5.0%	6,047.5	7.4%
産業系施設	5	4.1%	5	1.6%	2,236.2	2.8%
学校教育施設	8	6.5%	71	22.3%	30,950.7	38.1%
子育て支援施設	5	4.1%	10	3.1%	3,787.5	4.7%
保健・福祉施設	5	4.1%	12	3.8%	4,412.0	5.4%
行政系施設	24	19.5%	35	11.0%	4,795.2	5.9%
公営住宅等	21	17.1%	85	26.7%	13,128.1	16.2%
その他施設	27	22.0%	43	13.5%	3,265.4	4.0%
公園	9	7.3%	23	7.2%	900.6	1.1%
合計	123	100.0%	318	100.0%	81,212.7	100.0%

②建築年別の保有量

公共施設のうち、床面積で約 74%の建物が築 30 年以上を経過し老朽化が進んできており、また、約 45%の建物が旧耐震基準で建築され、今後、耐震改修などの改修の必要性もあるなど、これから維持管理経費が増大してくることが予想されます。

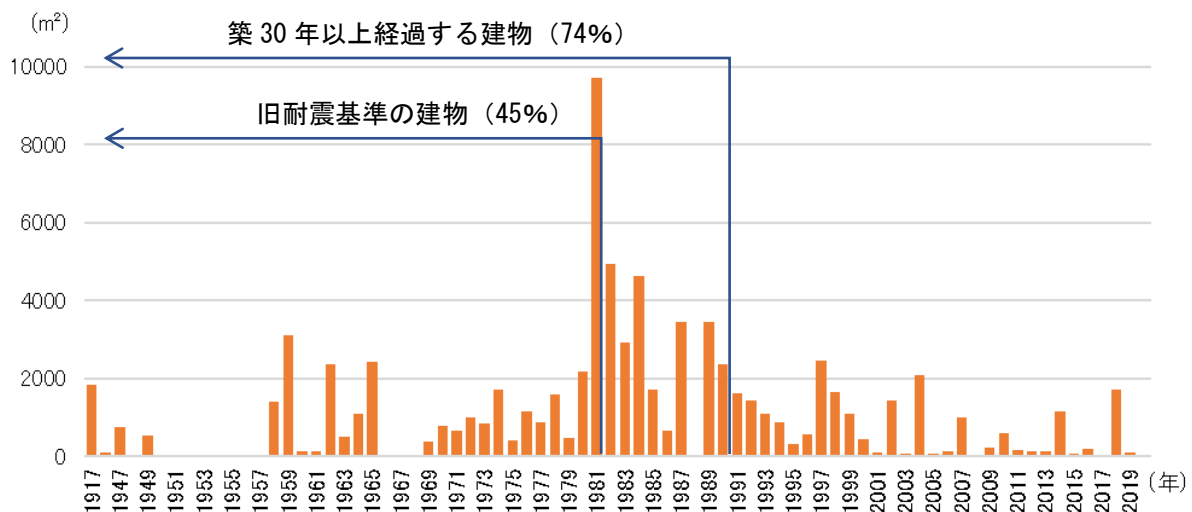


図 建築年別保有量

(2) 将来的に見込まれる公共施設の維持管理費

現状の公共施設保有量（123 施設、318 棟、総延床面積約 8.1 万㎡）をそのまま保有し続けて維持した場合、公共施設の更新費、大規模改修費を試算すると、2021 年度から 2060 年度までの 40 年間で 240 億円（約 6 億円／年）となります。

近年の実績（2016 年度から 2018 年度までの 3 年間）である公共施設の施設関連経費は約 3.5 億円／年であり、今後の財政状況等も勘案すると厳しい状況であるといえます。

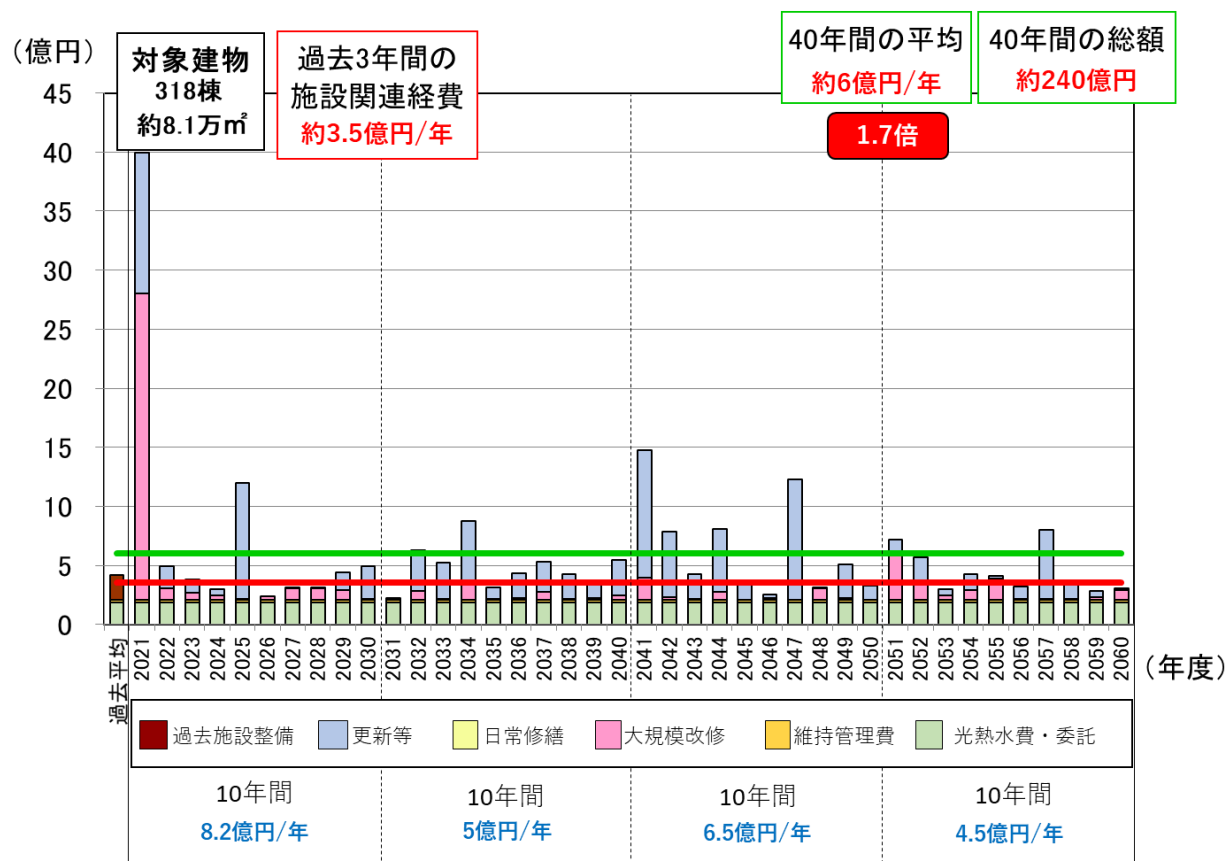


図 今後 40 年間の施設関連経費

(今後 40 年間の施設関連経費の試算の条件)

【更新周期の考え方】

建物の構造別に建替え、大規模改修の周期を設定し、この周期を経過する時点で、建替え・大規模改修をそれぞれ実施するものとします。

表 構造別の更新等周期の設定

構造	周期（更新）	周期（大規模改修）
鉄筋コンクリート造（RC 造） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC 造） 鉄骨造（S 造）など	60 年	30 年
木造（W 造）	40 年	20 年

【大規模改修の考え方】

建築年からの経過年数が大規模改修の周期となった時点で、大規模改修を実施するものとし費用を計上します。2020 年度時点で当該周期を経過しているものは、2021 年度に大規模改修を行うものとします。

大規模改修の実施時期が更新時期に近づいている建物（更新までの期間が大規模改修周期の半分未満）については、大規模改修を実施せずに更新時期を経過した時点で建替えを実施するものとします。

【建替えの考え方】

更新の周期を経過した時点で、建替えを実施します。

2020 年度時点で当該周期を経過しているものは、2021 年度に建替えをするものとします。

【更新単価の考え方】

更新単価は、施設毎に利用可能な補助を見込んだ単価を設定しています。

(3) 公共施設マネジメントの現状に対する基本認識

八百津町公共施設等総合管理計画では、本町の「人口動態」「財政状況」「公共施設等の状況」を踏まえ、公共施設等において今後想定される課題を以下のように整理しています。

課題①：人口減少と少子高齢化の進行

⇒大幅な人口減少や少子高齢化の進行によって、公共施設等に対するニーズが減少・変化するとともに、将来世代の現役世代（生産年齢人口）の負担が大きい

課題②：厳しい財政状況

⇒厳しい財政制約下で公共施設等の更新財源の確保が困難となる可能性

課題③：過大な公共施設等保有量

⇒他町と比較して人口一人当たりの公共施設等の保有量が多く住民負担が大きい

課題④：老朽化した公共施設等の更新にかかる更新費の不足

⇒老朽化した公共施設等の更新費の確保、更新時期平準化の必要性

前項の試算でも明らかなように、現状の公共施設保有量をそのまま維持管理していくことは財政的に困難です。人口減少や少子高齢化の進行といった社会情勢を踏まえつつ、厳しい財政状況下にあっても適正に維持管理をしていくことができるよう、公共施設の保有量を適正化していくことが求められます。

3 公共施設再編の基本方針

(1) 公共施設等の管理に係る基本方針

八百津町公共施設等総合管理計画では、こうした課題を踏まえ、公共施設等の管理に関して3つの基本方針を掲げています。この基本方針に基づき、公共施設の大規模改修や建替え等の時期を捉え、施設総量の適正化を図るための多機能化や集約化など公共施設再編に向けた検討を行っていきます。

【基本方針①】総量の見直しによる保有量の適正化

【施設の統廃合】

- 公共施設については、統廃合によって、本町の財政状況や人口動態を踏まえた適正規模へと延床面積の削減を検討します。

【管理主体の変更】

- 利用者や利用圏域が限定されている施設については、維持管理を含めた利用者などへの譲渡を検討します。

【適正規模による更新】

- 公共施設の建替えやインフラ施設の更新を実施する際には、適正な規模による建替えや大規模改修を検討し、施設の総量を増やさないことを原則とします。

【基本方針②】予防保全の導入による公共施設等の適切な維持管理、更新

【施設の長寿命化】

- 公共施設の劣化状況等を見極めた上で、予防保全の取組みにより、建替え周期を延長する長寿命化に取り組んでいきます。長寿命化を通じて、公共施設等の将来更新費の平準化と削減に努めます。

【点検診断による劣化状況の把握】

- 公共施設の劣化状況等を把握するため、点検診断を行い、結果を一元的に管理、把握する仕組みを整理します。

【劣化状況に基づく更新優先度の整理】

- 施設更新費の年度ごとの平準化を図るため、点検診断に基づく公共施設等の劣化状況を判断材料とし、建替えや改修の優先順位を検討します。

【基本方針③】拠点施設への機能移転による機能の維持

【地域の拠点となる複合施設化の推進】

- 施設の統廃合を実施する際に、他施設への機能移転を図ることで、必要な機能の確保に努めます。
- 地域に必要な機能を複数提供する拠点施設を定め、利用者の利便性の向上を図ります。

(2) 公共施設再編の基本方針

八百津町公共施設等総合管理計画では、公共施設の再編を進めるための統合や廃止にあたっての推進方針を、以下のように整理しています。

この推進方針を公共施設再編の基本方針として、本町の地域特性や施設の実態、利用ニーズなどを考慮しながら、後述する様々な再編手法を取り入れて、施設総量の適正化に向けた再編に取り組んでいきます。

【複合化などによる統廃合の推進】

- 利用者数が少なく、行政として実施する必要性が少ない施設については、廃止を検討します。廃止にあたっては、必要な機能を他施設に移転することで、必要な機能については維持していきます。
- 特定の団体や、地域住民に利用が限定されている施設については、維持管理を含めた譲渡を検討します。

【保有資産の有効活用】

- ニーズの変化への対応に伴う施設の廃止や統廃合によって生じる未利用施設等については、民間への貸付や売却、跡地の転用、地域への譲渡や貸与等による有効活用を目指します。

(3) 公共施設再編の目標値

公共施設再編の目標値については、第2期八百津町まち・ひと・しごと創生総合戦略において2060年の本町の目標人口が4,984人であり、2020年時点と比較して約半数であることを踏まえ、以下のとおり設定しました。

表 公共施設マネジメントの目標値

公共施設全体の 床面積	50%削減
----------------	-------

4 施設類型毎の再編方針

(1) 再編手法

公共施設の再編手法としては、以下の手法が想定されます。地域特性や施設の実態、利用ニーズなどを考慮して、これらの中から適切な再編手法を適用していくことが重要です。

手法		主な内容
現状のまま存続		今後も継続して行政需要が見込まれる施設について、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により現状のまま存続すること。
改修		今後も継続して行政需要や建物の需要が見込まれる施設について、改修により長寿命化を図ること。なお、住民ニーズに合わなくなっている施設については、快適で魅力ある施設に再整備すること。
集約化	建替え	今後も継続して行政需要が見込まれるが、利便性を確保するためには移転や建替えが必要な施設と、単体の施設として運営していくよりも、機能を他の施設へ集約した方がより効率的で効果的な行政サービスの提供が見込まれる「同種又は類似の施設」を、統合して一体の施設として再整備（建替え）すること。
	同種の施設を受入れ	今後も継続して行政需要が見込まれる施設に、単体の施設として運営していくよりも、機能を他の施設へ集約した方がより効率的で効果的な行政サービスの提供が見込まれる「同種又は類似の施設」を受入れること。
	廃止して他の施設に集約	単体の施設として運営していくよりも、機能を他の施設へ集約した方がより効率的で効果的な行政サービスの提供が見込まれる施設について、既存施設を廃止し、他の「同種又は類似の施設」に移転・集約化すること。
複合化	建替え	今後も継続して行政需要が見込まれるが、利便性を確保するためには移転や建替えが必要な施設と、単体の施設として運営していくよりも、機能を他の施設へ併設した方がより効率的で効果的な行政サービスの提供が見込まれる「異なる種類の施設」を、合築して複数機能を持つ複合施設として再整備（建替え）すること。
	他の施設を受入れ	転用可能な未利用スペース、低利用なスペース、又は使い方の改善が必要なスペースがある施設に、単体の施設として運営していくよりも、機能を他の施設へ併設した方がより効率的で効果的な行政サービスの提供が見込まれる「異なる種類の施設」を受入れること。
	廃止して他の施設と複合化	単体の施設として運営していくよりも、機能を他の施設へ併設した方がより効率的で効果的な行政サービスの提供が見込まれる施設について、既存施設を廃止し、他の「異なる種類の施設」の転用可能なスペースに移転・複合化すること。
転用（一部転用）		行政需要が低下傾向にある施設や、当初の設置目的に即さない利用がなされている施設、また、機能の転換により施設需要の増加が見込まれる施設について、他の施設用途へと改修し、新たな施設として再整備すること。
廃止（一部廃止）		耐用年数を間近に控えて（又は超えて）いる施設や、行政需要が低下傾向にある施設又は機能を廃止すること。なお、廃止（既存施設）の場合は、機能を他の施設に移転又は集約化するか、継続して建物や設備が使用可能な場合については、他の施設へと転用します。
移転（一部移転）		まちづくりの観点や、住民ニーズを踏まえた観点から、現在地よりも他の場所に移した方がより効率的で効果的なサービスの提供が見込まれる施設又は機能について、移転すること。なお、継続して需要が見込まれるが、都市整備等にあっては移転が必要となる場合も含む。
譲渡		既に運営を民間事業者にかけている施設（公設民営の施設）や、民間事業者に貸し付けている施設で、町が運営に関与するよりも、民間ノウハウを活用してより充実したサービスの提供が見込まれる施設について、当該民間事業者に譲渡すること。
除却（一部除却）		既に廃止されている施設（複合施設では、構成する全施設が廃止）や、不要となった建物について、速やかに除却すること。
民間施設の活用		必要となる施設規模や設備、立地条件等を総合的に見極め、民間施設への入居が可能であり、公共施設を自ら整備するよりも、より効率的で効果的なサービスの提供が見込まれる場合について、民間施設の活用すること。
主体の変更（一部主体の変更）		事業の実施主体や、施設の管理運営主体について、指定管理者制度の導入、民営化等により、民間事業者によるサービスの提供が可能であり、かつ町が直接運営するよりも、より効率的で効果的なサービスの提供が見込まれる施設について、主体を変更すること。
新設、増築、拡大、建替え、更新		地域の行政サービス機能の充実など、必要に応じて新たな施設の整備や、既存施設の増築又は既存スペースの拡大を行うこと。なお、今後も継続して行政需要が見込まれる施設については、建替えや設備の更新すること。
縮小、削減、減築（ダウンサイジング）		未利用スペース、低利用なスペース、又は使い方の見直しが可能スペースについて、転用をして規模を縮小するか、移転や建替えのタイミングにあわせて規模の縮小や面積の削減を図ること。なお、施設内に未利用や低利用な建物及びスペースがあり、構造的に減築や除却が可能であれば、改修のタイミングにあわせて実施すること。

(2) 施設類型毎の再編方針

施設所管課による施設の維持管理・長寿命化・施設再編などに関する考え方を踏まえ、公共施設の用途別に施設再編の方針を整理します。

①町民文化系施設

町民文化系施設は現状で9施設、13棟あり、延床面積の総量は約9,485㎡（公共施設全体に占める割合は11.7%）となっています。錦津コミュニティセンター以外は築後30年以上を経過する施設であり老朽化も進んでいます。

錦津コミュニティセンター以外の施設については、利用ニーズ、代替施設の有無などを踏まえ、施設の更新・大規模改修時期を見据えて、統廃合や複合化、施設規模の縮小・減築などを検討し、施設再編を推進します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
錦津コミュニティセンター	公民館	集会所・会議室	RC	2	882.0	2014	6	新
錦津公民館	本館	公民館	RC	2	812.1	1983	37	新
中央公民館	本館	公民館	RC	3	3,986.5	1984	36	新
	本館	集会所・会議室	RC	1	86.2	1984	36	新
福地公民館	集会施設	公民館	S	2	927.0	1980	40	旧
元福地中学校（屋内運動場外）	特別教室	校舎・園舎	S	1	148.7	1965	55	旧
	屋内運動場	体育館	S	1	264.9	1963	57	旧
久田見環境改善センター	本館	集会所・会議室	RC	2	574.3	1982	38	新
久田見生活改善センター	本館	集会所・会議室	S	1	153.1	1975	45	旧
潮南環境改善センター	本館	集会所・会議室	RC	1	695.0	1981	39	旧
	浴室	浴場・風呂場	S	1	30.5	1999	21	新
和知研修センター	本館	集会所・会議室	RC	2	920.8	1982	38	新
	プロパン庫	倉庫・物置	CB	1	4.2	1982	38	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	1施設	錦津コミュニティセンター
集約化・複合化・拡大等	増加	1施設	久田見生活改善センター
縮小・減築等	減少	4施設	中央公民館、福地公民館、潮南環境改善センター、和知研修センター
廃止・譲渡等	保有面積が0となる	3施設	錦津公民館、元福地中学校（屋内運動場外）、久田見環境改善センター

【施設再編の目標】

【現状】9施設、延床面積9,485㎡	⇒	【再編目標】6施設、延床面積4,900㎡《52%》
--------------------	---	---------------------------

②社会教育系施設

社会教育系施設は現状で1施設、5棟あり、延床面積の総量は2,204㎡（公共施設全体に占める割合は2.7%）となっています。旧八百津発電所資料館は築後103年を経過し老朽化も進んでいます。

旧八百津発電所資料館は、国の重要文化財に指定される貴重な施設であることを踏まえ、耐震化を検討し、継続管理に努めます。ただし、耐震化事業が完了するまでは休館とします。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
旧八百津発電所資料館	民俗資料展示室	陳列所・展示室	B	1	1,323.7	1917	103	旧
	考古資料展示室	陳列所・展示室	SRC	2	499.7	1917	103	旧
	排水口発電機室	陳列所・展示室	CB	1	91.2	1934	86	旧
	便所	便所	CB	1	13.2	1934	86	旧
	収蔵庫	倉庫・物置	S	1	276.6	1997	23	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	1施設	旧八百津発電所資料館

【施設再編の目標】

【現状】1施設、延床面積2,204㎡	⇒	【再編目標】1施設、延床面積2,204㎡《100%》
--------------------	---	----------------------------

③スポーツ・レクリエーション系施設

スポーツ・レクリエーション系施設は現状で9施設、16棟あり、延床面積の総量は6,048㎡（公共施設全体に占める割合は7.4%）となっています。杉原千畝記念館以外は築後30年以上を経過しており老朽化が進んでいる施設もあります。

比較的築年数が浅く老朽化が進んでいない、八百津町B&G海洋センター体育館・艇庫及び杉原千畝記念館については、日常修繕及び大規模改修を計画的に実施し、長寿命化を図ります。その他の施設については、老朽化の状態、利用ニーズ、代替施設の有無などを勘案し、施設の更新・大規模改修時期を見据えて、廃止を検討し、施設再編を推進します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
武道館	体育施設	体育館	S	1	441.6	1974	46	旧
丸山運動場	シャワー室、便所	便所	RC	1	18.0	1973	47	旧
	器具庫	倉庫・物置	W	1	9.4	1989	31	新
八百津町B&G海洋センター水泳プール	室内水泳プール	体育館	S	1	1,158.2	1984	36	旧
八百津町B&G海洋センター体育館	体育館	体育館	SRC	1	1,102.3	1984	36	旧
八百津町B&G海洋センター艇庫	艇庫	車庫	S	1	454.4	1984	36	旧
	便所	便所	RC	1	36.1	2008	12	新
和知体育館	体育館	体育館	S	2	772.4	1970	50	旧
	倉庫	倉庫・物置	CB	1	25.9	1971	49	旧
	便所	便所	CB	1	10.0	1983	37	新
蘇水峡山荘（ぶらら）	研修・宿泊棟	寮舎・宿舍	RC	2	619.9	1974	46	旧
	管理人棟	事務所	RC	1	47.5	1974	46	旧
	研修・宿泊棟	寮舎・宿舍	RC	2	385.2	1982	38	新
	便所	便所	RC	1	18.0	1974	46	旧
元福地小学校	屋内運動場	体育館	S	1	655.0	1992	28	新
杉原千畝記念館	記念館	陳列所・展示室	W	2	293.7	2000	20	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	3施設	八百津町B&G海洋センター体育館、八百津町B&G海洋センター艇庫、杉原千畝記念館
集約化・複合化・拡大等	増加	0施設	－
縮小・減築等	減少	0施設	－
廃止・譲渡等	保有面積が0となる	6施設	武道館、丸山運動場、八百津町B&G海洋センター水泳プール、和知体育館、蘇水峡山荘（ぶらら）、元福地小学校（屋内運動場）

【施設再編の目標】

【現状】9施設、延床面積6,048㎡	⇒	【再編目標】3施設、延床面積1,900㎡《31%》
--------------------	---	---------------------------

④産業系施設

産業系施設は現状で 5 施設、5 棟あり、延床面積の総量は 2,236 m²（公共施設全体に占める割合は 2.8%）となっています。しおなみ山の直売所以外は築後 30 年以上を経過する施設であり老朽化も進んでいます。

しおなみ山の直売所は今後も改修を加え継続的な維持管理を行っていき、老朽化が進んでいる 4 施設については、当面は維持管理を行うが廃止又は自治会などへの譲渡を検討し、施設再編を推進します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
しおなみ山の直売所	直売所	小屋・畜舎	S	1	139.3	2011	9	新
東部農村センター	本館	集会所・会議室	S	1	152.3	1982	38	新
南部農業担い手センター	本館	集会所・会議室	S	1	233.2	1981	39	旧
北部農村センター	本館	集会所・会議室	S	1	183.5	1980	40	旧
元福地小学校	管理教室	校舎・園舎	RC	2	1,528.0	1985	35	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	1 施設	しおなみ山の直売所
集約化・複合化・拡大等	増加	0 施設	－
縮小・減築等	減少	0 施設	－
廃止・譲渡等	保有面積が 0 となる	4 施設	東部農村センター、南部農業担い手センター、北部農村センター、元福地小学校（管理教室）

【施設再編の目標】

【現状】 5 施設、延床面積 2,236 m ²	⇒	【再編目標】 1 施設、延床面積 140 m ² 《6%》
-------------------------------------	---	--

⑤学校教育施設

学校教育施設は現状で 8 施設、71 棟あり、延床面積の総量は 30,951 m²（公共施設全体に占める割合は 38.1%）となっており、公共施設の維持管理を考えていく上で大きな影響があり統廃合を進めることが求められます。

小学校・中学校については、再編を進め 2 校（小中学校それぞれ 1 校ずつ）を目標とします。また、学校給食共同調理場については大規模改修を行い継続管理していき、更新時期には移転、建替え等を検討します。

【施設の現状】

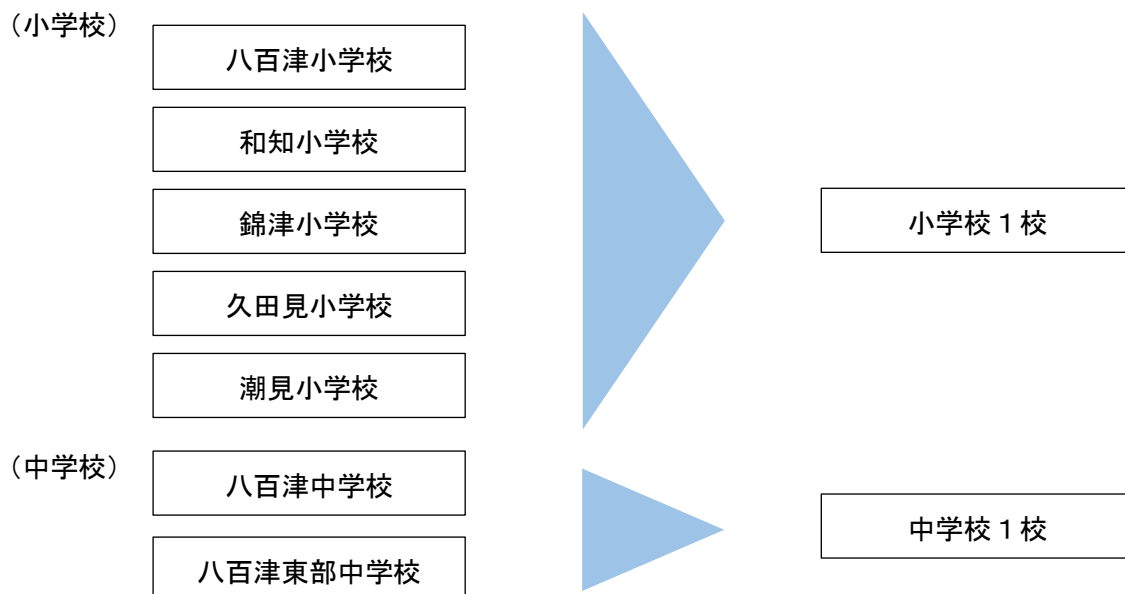
施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
八百津小学校	本館	校舎・園舎	RC	3	1,320.0	1958	62	旧
	本館	校舎・園舎	RC	3	1,346.0	1959	61	旧
	本館	校舎・園舎	RC	3	1,568.0	1959	61	旧
	配膳室	給食室	S	1	186.0	1959	61	旧
	倉庫	倉庫・物置	RC	1	9.0	1958	62	旧
	校舎	校舎・園舎	S	1	20.0	1998	22	新
	校舎	校舎・園舎	RC	2	57.0	2004	16	新
	屋内運動場	体育館	RC	2	1,287.0	2004	16	新
	地域・学校連携施設	校舎・園舎	RC	2	709.0	2004	16	新
	プール附属室	ポンプ室	S	1	130.0	1994	26	新
	動物小屋	倉庫・物置	S	1	36.0	1958	62	旧
	便所	便所	S	1	28.0	1971	49	旧
和知小学校	本館	校舎・園舎	RC	3	529.0	1962	58	旧
	本館	校舎・園舎	RC	3	1,485.0	1962	58	旧
	本館	校舎・園舎	RC	1	39.0	1962	58	旧
	本館	校舎・園舎	RC	3	174.0	1962	58	旧
	宿直室	寮舎・宿舍	W	1	17.0	1962	58	旧
	便所	便所	S	1	9.0	1981	39	旧
	特別教室	校舎・園舎	RC	2	640.0	1987	33	新
	校舎	校舎・園舎	S	1	101.0	1987	33	新
	職員便所	便所	CB	1	5.2	1992	28	新
	屋内運動場	体育館	RC	1	900.0	1989	31	新
	プール附属室	ポンプ室	RC	1	124.0	1999	21	新
錦津小学校	校舎	校舎・園舎	RC	2	688.0	1964	56	旧
	校舎	校舎・園舎	RC	2	303.0	1964	56	旧
	校舎	校舎・園舎	RC	2	115.0	1964	56	旧
	特別教室	校舎・園舎	RC	1	547.0	1986	34	新
	便所	便所	S	1	13.0	2002	18	新

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
錦津小学校	便所	便所	S	1	11.0	2003	17	新
	配膳室	給食室	S	1	30.0	1986	34	新
	体育館	体育館	S	1	661.0	1976	44	旧
	体育館	体育館	S	1	88.0	1991	29	新
	便所	便所	S	1	14.0	1972	48	旧
	プール付属棟	ポンプ室	RC	1	131.0	2002	18	新
	倉庫	倉庫・物置	S	1	27.0	1972	48	旧
	倉庫	倉庫・物置	W	1	50.0	1975	45	旧
久田見小学校	管理室教室	校舎・園舎	RC	3	1,942.0	1983	37	新
	校舎	倉庫・物置	S	1	33.0	1999	21	新
	屋内運動場	体育館	RC	1	900.0	1999	21	新
	プール付属棟	ポンプ室	RC	1	131.0	1995	25	新
	車庫	車庫	S	1	31.0	1974	46	旧
潮見小学校	管理室教室	校舎・園舎	RC	2	1,037.0	1980	40	旧
	校舎	校舎・園舎	RC	2	49.0	1990	30	新
	校舎	校舎・園舎	RC	2	49.0	1993	27	新
	配膳室	給食室	S	1	27.0	1998	22	新
	屋内運動場	体育館	S	1	780.0	1993	27	新
	プール付属棟	ポンプ室	S	1	69.0	1986	34	新
	スクールバス車庫	車庫	S	1	33.6	1994	26	新
	倉庫	倉庫・物置	S	1	27.0	1980	40	旧
	倉庫	倉庫・物置	S	1	19.0	1977	43	旧
	屋外便所	便所	S	1	5.0	1984	36	新
	揚水場（水道ポンプ場）	ポンプ室	CB	1	5.0	1977	43	旧
八百津中学校	本館	校舎・園舎	RC	3	3,328.0	1981	39	旧
	校舎	校舎・園舎	RC	3	108.0	1981	39	旧
	特別教室	校舎・園舎	RC	3	2,116.0	1981	39	旧
	屋内運動場	体育館	RC	2	1,392.0	1982	38	新
	屋内運動場	体育館	RC	2	869.0	1982	38	新
	プール付属室	ポンプ室	S	1	72.0	1982	38	新
	器具庫	倉庫・物置	S	1	110.0	1982	38	新
八百津東部中学校	更衣室	脱衣室・更衣室	S	1	97.0	1983	37	新
	倉庫	倉庫・物置	W	1	7.0	1985	35	新
	校舎	校舎・園舎	RC	2	2,087.0	1990	30	新
	校舎	校舎・園舎	RC	1	222.0	1990	30	新
	屋内運動場	体育館	S	1	862.0	1991	29	新
	屋内運動場	体育館	S	1	219.0	1991	29	新
	プール付属棟	ポンプ室	RC	1	100.0	1991	29	新

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
八百津東部中学校	倉庫	倉庫・物置	CB	1	32.0	1991	29	新
	灯油庫	倉庫・物置	S	1	3.0	1992	28	新
	便所	便所	S	1	13.0	2002	18	新
学校給食共同調理場	ゴミ置場	塵芥集積所	S	1	12.9	1998	22	新
	本体	給食室	S	2	766.0	1998	22	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	1 施設	学校給食共同調理場
集約化等	減少	7 施設	集約化のイメージは下図参照



【施設再編の目標】

【現状】 8 施設、延床面積 30,951 m ²	⇒	【再編目標】 3 施設、延床面積 13,900 m ² 《45%》
--------------------------------------	---	--

⑥子育て支援施設

子育て支援施設は現状で5施設、10棟あり、延床面積の総量は3,787㎡（公共施設全体に占める割合は4.7%）となっています。錦津保育園、和知小学校区学童保育以外は築後30年以上を経過する施設であり老朽化も進んでいます。

保育園については、施設の老朽化の進行や将来的な利用ニーズなどを踏まえ、築年数の浅い錦津保育園へ統合することを中心に再編を検討します。和知小学校区学童保育も、比較的新しい施設であり、適切な維持管理を行い継続使用します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
八百津保育園	園舎	校舎・園舎	RC	2	1,288.3	1978	42	旧
	倉庫	倉庫・物置	CB	1	30.3	1978	42	旧
	プール附属棟	ポンプ室	CB	1	3.2	1974	46	旧
錦津保育園	錦津保育園	保育室・育児室	S	1	1,699.1	2018	2	新
久田見保育園	園舎	校舎・園舎	RC	1	439.6	1977	43	旧
	倉庫	倉庫・物置	CB	1	18.5	1977	43	旧
	自転車置場	自転車置場・置場	S	1	4.9	1979	41	旧
潮南保育園	園舎	校舎・園舎	S	1	149.8	1975	45	旧
	倉庫	倉庫・物置	S	1	9.9	1975	45	旧
和知小学校区学童保育	保育所	保育室・育児室	S	1	144.0	2010	10	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	2施設	錦津保育園、和知小学校区学童保育
集約化・複合化・拡大等	増加	0施設	－
縮小・減築等	減少	0施設	－
廃止・譲渡等	保有面積が0となる	3施設	八百津保育園、久田見保育園、潮南保育園

【施設再編の目標】

【現状】5施設、延床面積3,787㎡	⇒	【再編目標】2施設、延床面積1,800㎡《48%》
--------------------	---	---------------------------

⑦保健・福祉施設

保健・福祉施設は現状で5施設、12棟あり、延床面積の総量は4,412㎡（公共施設全体に占める割合は5.4%）となっています。八百津町保健センターと八百津蘇水園は築後30年以上を経過していますが、その他の3施設は比較的新しい施設となっています。

福祉センターや保健センターは代替施設のない必要な施設であり継続的な管理を行い、施設の更新・大規模改修時期を見据えて、他施設との共用や多機能化などによる面積縮減を検討します。東部デイサービスセンター、八百津蘇水園については継続的な管理をしていながら社会福祉法人事業者や民間等への移管を検討します。また、八百津町デイサービスセンターは解体します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
八百津町福祉センター	福祉センター	集会所・会議室	S	2	999.0	2007	13	新
八百津町デイサービスセンター	本館	事務所	RC	1	451.5	1992	28	新
東部デイサービスセンター	本館	事務所	RC	1	714.7	1998	22	新
八百津町保健センター	本館	集会所・会議室	RC	1	526.3	1984	36	新
八百津蘇水園	園舎	寮舎・宿舍	RC	2	1,550.9	1981	39	旧
	倉庫	倉庫・物置	CB	1	24.0	1981	39	旧
	作業棟	寮舎・宿舍	W	1	49.6	1983	37	新
	車庫	車庫	S	1	19.4	1984	36	新
	作業室	住宅付属建物	W	1	3.8	1987	33	新
	エレベーター棟	寮舎・宿舍	S	2	34.5	2010	10	新
	休憩室（喫茶室）	校舎・園舎	W	1	21.5	1981	39	旧
	作業所（霊安室）	校舎・園舎	W	1	16.8	1981	39	旧

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	1施設	八百津町福祉センター
集約化・複合化・拡大等	増加	0施設	－
縮小・減築等	減少	1施設	八百津町保健センター
廃止・譲渡等	保有面積が0となる	3施設	八百津町デイサービスセンター、東部デイサービスセンター、八百津蘇水園

【施設再編の目標】

【現状】5施設、延床面積4,412㎡	⇒	【再編目標】2施設、延床面積1,500㎡《34%》
--------------------	---	---------------------------

⑧行政系施設

行政系施設は現状で 24 施設、35 棟あり、延床面積の総量は 4,795 m²（公共施設全体に占める割合は 5.9%）となっています。役場本庁舎は築後 50 年以上を経過しており老朽化が進行しています。消防施設等については、規模が大きい消防センターや防災センターは比較的新しい施設が多くなっていますが、その他の小規模な詰所や車庫には老朽化が進む施設もあります。

役場本庁舎については、躯体の劣化状況等を調査した上で改修を行うとともに、更新時期を見据えて建替えを行います。消防施設等については、今後の人口推移や各地域における施設の位置づけ等を踏まえ、改修による継続使用や他施設への集約化、他主体への譲渡などを検討し、施設再編を的確に推進します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
役場本庁舎	本館	庁舎	RC	3	2,073.0	1965	55	旧
	北会議室	庁舎	S	3	254.2	1977	43	旧
	倉庫	倉庫・物置	CB	1	88.2	1965	55	旧
	自動車車庫	車庫	S	1	129.1	1965	55	旧
	自動車車庫	車庫	S	1	24.8	1968	52	旧
	倉庫	倉庫・物置	S	1	19.6	1997	23	新
八百津町防災センター	西庁舎	庁舎	S	2	427.3	2010	10	新
芦渡消防センター	車庫・詰所	事務所	S	1	135.7	2009	11	新
伊岐津志中組消防詰所・車庫	車庫	車庫	S	1	33.8	1991	29	新
	詰所	事務所	S	2	33.8	1991	29	新
久田見コミュニティ消防センター	詰所・車庫及び研修場	事務所	S	1	137.7	1996	24	新
	車庫	車庫	S	1	93.8	2016	4	新
久田見消防詰所・器具庫	詰所・車庫	事務所	CB	1	47.0	1972	48	旧
	器具庫	倉庫・物置	S	1	19.4	1982	38	新
錦織消防詰所・車庫	詰所・車庫	事務所	S	2	94.5	1996	24	新
上飯田消防車庫・詰所	車庫・詰所	事務所	S	1	57.8	1998	22	新
第1分団消防詰所（黒瀬班）	詰所	事務所	S	2	154.4	1991	29	新
第1分団北山班 消防詰所	詰所	事務所	S	1	56.9	2013	7	新
第4分団本部消防詰所	詰所	事務所	S	1	86.3	1991	29	新
中組コミュニティ消防センター	詰所・車庫	事務所	S	1	54.2	2003	17	新
中野コミュニティ消防センター	車庫詰所兼研修室	事務所	S	1	55.9	2001	19	新
福地コミュニティ消防センター	車庫・詰所兼研修室	事務所	S	2	129.7	2000	20	新
	車庫	車庫	S	1	31.5	2016	4	新
潮見篠原消防車庫・詰所	詰所・車庫	事務所	W	1	39.7	1978	42	旧
潮見十日神楽消防車庫・詰所	車庫・詰所	事務所	S	1	29.2	1976	44	旧
南戸峰消防車庫・詰所	車庫	車庫	W	1	19.7	1975	45	旧

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
南戸峰消防車庫・詰所	詰所	事務所	W	1	6.5	1975	45	旧
八百津細目消防車庫・詰所	詰所・車庫	事務所	S	1	77.6	1994	26	新
八百津杣沢消防車庫詰所	車庫	車庫	W	1	14.3	1974	46	旧
	詰所	事務所	W	1	10.0	1978	42	旧
野上消防車庫・詰所	車庫・詰所	事務所	S	1	66.3	1992	28	新
和知前野消防詰所・車庫	詰所・車庫	事務所	S	1	133.0	2014	6	新
和知中山消防車庫・詰所	車庫・詰所	事務所	S	1	55.6	2012	8	新
和知洞消防詰所・車庫	詰所・車庫	事務所	W	1	40.6	1974	46	旧
上牧野消防詰所	詰所	車庫	S	1	64.7	2019	1	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	13 施設	八百津町防災センター、芦渡消防センター、伊岐津志中組消防詰所・車庫、久田見コミュニティ消防センター、錦織消防詰所・車庫、上飯田消防車庫・詰所、第1分団消防詰所（黒瀬班）、第4分団本部消防詰所、福地コミュニティ消防センター、八百津細目消防車庫・詰所、野上消防車庫・詰所、和知前野消防詰所・車庫、上牧野消防詰所
集約化・複合化・拡大等	増加	1 施設	役場本庁舎
縮小・減築等	減少	0 施設	－
廃止・譲渡等	保有面積が0となる	10 施設	久田見消防詰所・器具庫、第1分団北山班 消防詰所、中組コミュニティ消防センター、中野コミュニティ消防センター、潮見篠原消防車庫・詰所、潮見十日神楽消防車庫・詰所、南戸峰消防車庫・詰所、八百津杣沢消防車庫詰所、和知中山消防車庫・詰所、和知洞消防詰所・車庫

【施設再編の目標】

【現状】24 施設、延床面積 4,795 m ²	⇒	【再編目標】14 施設、延床面積 4,300 m ² 《90%》
-------------------------------------	---	---

⑨公営住宅等

公営住宅等は現状で 21 施設、85 棟あり、延床面積の総量は 13,128 ㎡（公共施設全体に占める割合は 16.2%）となっています。多くが築後 30 年以上を経過する施設であり老朽化も進んでいます。

比較的築年数が浅い施設（伊岐津志住宅 1・2 号、錦織東住宅 1・2 号、公営住宅丸根団地 2、公営住宅コーポささゆり、錦織東住宅 3 号、潮見住宅）については、継続的に維持管理を行っていきます。施設の老朽度や利用ニーズなどを勘案しながら、用途廃止による除却を検討するとともに、入居者への売却も検討し、施設再編を推進します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
伊岐津志住宅 1 号 (町有住宅)	伊岐津志住宅 1 号 (町有住宅)	住宅	W	1	64.6	2012	8	新
伊岐津志住宅 2 号 (町有住宅)	伊岐津志住宅 2 号 (町有住宅)	住宅	W	1	64.6	2013	7	新
錦織東住宅 1 号 (町有住宅)	錦織東住宅 1 号 (町有住宅)	住宅	W	1	67.9	2014	6	新
錦織東住宅 2 号 (町有住宅)	錦織東住宅 2 号 (町有住宅)	住宅	W	1	67.9	2014	6	新
公営住宅 コーポやおつ	コーポやおつ	住宅	PC	4	2,275.2	1989	31	新
公営住宅 丸根団地 1	集会所	集会所・会議室	PC	1	69.2	1974	46	旧
公営住宅 丸根団地 2	丸根団地 A 棟	住宅	RC	4	1,191.0	2002	18	新
	物置	倉庫・物置	RC	1	55.9	2002	18	新
公営住宅 錦織団地	公営住宅 錦織団地 5 5-1~5 5-5	住宅	PC	2	322.8	1981	39	旧
	集会所	集会所・会議室	PC	1	65.8	1981	39	旧
	公営住宅 錦織団地 5 1-7~5 1-9	住宅	PC	1	144.7	1976	44	旧
	公営住宅 錦織団地 5 1-4~5 1-6	住宅	PC	1	144.7	1976	44	旧
	公営住宅 錦織団地 5 1-1~5 1-3	住宅	PC	1	144.7	1976	44	旧
	公営住宅 錦織団地 5 3-7~5 3-9	住宅	PC	1	153.5	1979	41	旧
	公営住宅 錦織団地 5 3-4~5 3-6	住宅	PC	1	153.5	1979	41	旧
	公営住宅 錦織団地 5 3-1~5 3-3	住宅	PC	1	153.5	1979	41	旧
	公営住宅 錦織団地 5 5-18~5 5-23	住宅	PC	2	387.4	1981	39	旧
	公営住宅 錦織団地 5 5-12~5 5-17	住宅	PC	2	387.4	1981	39	旧
	公営住宅 錦織団地 5 5-6~5 5-11	住宅	PC	2	387.4	1981	39	旧
	公営住宅 鯉居団地 1 1 号 1 2 号	住宅	W	1	59.4	1962	58	旧
公営住宅 鯉居団地	公営住宅 鯉居団地 3 号 4 号	住宅	W	1	69.4	1962	58	旧
	公営住宅 鯉居団地 1 5 号 1 6 号	住宅	W	1	62.1	1963	57	旧
公営住宅 鯉居東団地	鯉居東団地集会所	集会所・会議室	PC	1	62.9	1973	47	旧
	公営住宅 鯉居東団地 1 号 2 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 3 号 4 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
公営住宅 鯉居東団地	公営住宅 鯉居東団地 7 号 8 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 9 号 1 0 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 1 1 号 1 2 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 1 3 号 1 4 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 1 5 号 1 6 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 1 7 号 1 8 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 1 9 号 2 0 号	住宅	W	1	66.6	1971	49	旧
	公営住宅 鯉居東団地 2 1 号～2 3 号	住宅	PC	1	109.6	1973	47	旧
	公営住宅 鯉居東団地 2 4 号～2 7 号	住宅	PC	1	146.1	1973	47	旧
	公営住宅 鯉居東団地 3 1 号～3 3 号	住宅	PC	1	102.0	1973	47	旧
	公営住宅 鯉居東団地 3 4 号～3 7 号	住宅	PC	1	136.0	1973	47	旧
	公営住宅 鯉居東団地 3 8 号～4 1 号	住宅	PC	1	136.0	1973	47	旧
公営住宅 小草団地	公営住宅 小草団地 2 号	住宅	W	1	58.0	1982	38	新
	公営住宅 小草団地 1 号	住宅	W	1	58.0	1982	38	新
	公営住宅 小草団地 4 号	住宅	W	1	58.0	1982	38	新
	公営住宅 小草団地 3 号	住宅	W	1	58.0	1982	38	新
	公営住宅 小草団地 5 号	住宅	W	1	58.0	1982	38	新
	公営住宅 小草団地 7 号	住宅	W	1	64.2	1992	28	新
	公営住宅 小草団地 6 号	住宅	W	1	64.2	1992	28	新
	公営住宅 小草団地 9 号	住宅	W	1	66.8	1993	27	新
	公営住宅 小草団地 8 号	住宅	W	1	67.8	1993	27	新
	公営住宅 小草団地 1 0 号	住宅	W	1	68.8	1993	27	新
公営住宅 菅原団地	公営住宅 菅原団地 6 号	住宅	W	1	28.9	1960	60	旧
	公営住宅 菅原団地 7 号	住宅	W	1	28.9	1960	60	旧
	公営住宅 菅原団地 1 号	住宅	W	1	28.9	1961	59	旧
	公営住宅 菅原団地 2 号	住宅	W	1	28.9	1961	59	旧
	公営住宅 菅原団地 8 号	住宅	W	1	28.9	1960	60	旧
	公営住宅 菅原団地 9 号	住宅	W	1	28.9	1960	60	旧
	公営住宅 菅原団地 10 号	住宅	W	1	28.9	1960	60	旧
	公営住宅 菅原団地 3 号	住宅	W	1	28.9	1961	59	旧
	公営住宅 菅原団地 4 号	住宅	W	1	28.9	1961	59	旧
公営住宅 中山団地	公営住宅 中山団地 1 号～3 号	住宅	PC	1	109.6	1972	48	旧
	公営住宅 中山団地 4 号～7 号	住宅	PC	1	146.1	1972	48	旧
	公営住宅 中山団地 8 号～1 1 号	住宅	PC	1	146.1	1972	48	旧

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
公営住宅 中山団地	公営住宅 中山団地 1 2 号～1 3 号	住宅	PC	1	146. 1	1972	48	旧
	公営住宅 中山団地 1 6 号～1 8 号	住宅	PC	1	102. 0	1972	48	旧
	公営住宅 中山団地 1 9 号～2 2 号	住宅	PC	1	136. 0	1972	48	旧
	公営住宅 中山団地 2 3 号～2 6 号	住宅	PC	1	136. 0	1972	48	旧
	公営住宅 中山団地 2 7 号～2 9 号	住宅	PC	1	102. 0	1973	47	旧
公営住宅 東英団地	公営住宅 東英団地 1 号～4 号	住宅	W	1	157. 8	1974	46	旧
	公営住宅 東英団地 5 号～8 号	住宅	W	1	157. 8	1974	46	旧
公営住宅 東野団地	公営住宅 東野団地 S43-1 号～3 号	住宅	PC	1	94. 4	1969	51	旧
	公営住宅 東野団地 S43-4 号～7 号	住宅	PC	1	125. 9	1969	51	旧
	公営住宅 東野団地 S43-8 号～1 2 号	住宅	PC	1	157. 4	1969	51	旧
	公営住宅 東野団地 S 4 8-5 号～7 号	住宅	W	1	118. 4	1974	46	旧
公営住宅 コーポさ さゆり	公営住宅 コーポさ さゆり	住宅	RC	4	1, 908. 0	1997	23	新
	ポンプ室	ポンプ室	S	1	7. 5	1997	23	新
	プロパン置き場	倉庫・物置	S	1	6. 7	1997	23	新
	物置	倉庫・物置	S	1	23. 4	1997	23	新
	物置	倉庫・物置	S	1	23. 4	1997	23	新
	物置	倉庫・物置	S	1	23. 4	1997	23	新
公営住宅 解脱団地	公営住宅 解脱団地 3 号 4 号	住宅	W	1	62. 1	1963	57	旧
	公営住宅 解脱団地 7 号 1 0 号	住宅	W	1	62. 1	1963	57	旧
	公営住宅 解脱団地 1 1 号 1 2 号	住宅	W	1	62. 1	1963	57	旧
公営住宅 潮見団地	公営住宅 潮見団地 2 号	住宅	W	2	76. 6	1995	25	新
	公営住宅 潮見団地 1 号	住宅	W	2	76. 6	1995	25	新
公営住宅 福地団地	公営住宅 福地団地 2 号	住宅	W	2	79. 3	1996	24	新
	公営住宅 福地団地 1 号	住宅	W	2	79. 3	1996	24	新
錦織東住宅 3 号（町 有住宅）	錦織東住宅 3 号（町 有住宅）	住宅	W	1	67. 9	2016	4	新
潮見住宅（町有住 宅）	潮見住宅（町有住 宅）	住宅	W	1	67. 9	2016	4	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	8 施設	伊岐津志住宅 1、2 号（町有住宅）、錦織東住宅 1、2 号（町有住宅）、公営住宅丸根団地 2、公営住宅コーポささゆり、錦織東住宅 3 号（町有住宅）、潮見住宅（町有住宅）
集約化・複合化・拡大等	増加	0 施設	－
縮小・減築等	減少	0 施設	－
廃止・譲渡等	保有面積が 0 となる	13 施設	公営住宅コーポやおつ、公営住宅丸根団地 1、公営住宅錦織団地、公営住宅鯉居団地、公営住宅鯉居東団地、公営住宅小草団地、公営住宅菅原団地、公営住宅中山団地、公営住宅東英団地、公営住宅東野団地、公営住宅解脱団地、公営住宅潮見団地、公営住宅福地団地

【施設再編の目標】

【現状】 21 施設、延床面積 13,128 ㎡	⇒	【再編目標】 8 施設、延床面積 3,600 ㎡ 《27%》
--------------------------	---	--------------------------------

⑩その他施設

その他施設は現状で 27 施設、43 棟あり、延床面積の総量は 3,265 m²（公共施設全体に占める割合は 4.0%）となっています。教員住宅や元学校を活用した施設などは築後 30 年以上を経過する施設であり老朽化も進んでいます。バス待合所や公衆便所などは小規模な施設が多くなっていますが、老朽化が進む施設もあります。

施設の老朽化の状況や各地域における施設の位置づけ、利用ニーズ等を踏まえ、改修による継続使用や統廃合・除却、他主体への移管・譲渡などを検討し、施設再編を推進します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
役場倉庫（元有線建物）	倉庫	倉庫・物置	S	1	124.7	2006	14	新
保育園下倉庫	倉庫	倉庫・物置	S	1	72.0	2005	15	新
下田移住体験住宅	教員宿舎	住宅	W	1	116.0	1994	26	新
	教員住宅	住宅	S	1	90.0	1996	24	新
	教員住宅	住宅	S	1	66.0	1996	24	新
元潮南中学校教員宿舎	教員住宅	住宅	S	1	143.3	1977	43	旧
元潮南教員住宅	教員住宅	住宅	W	1	116.0	1992	28	新
	教員住宅	住宅	W	1	120.0	1997	23	新
福地小中学校教員住宅（嶋洞）	住宅	住宅	S	1	155.0	1982	38	新
	住宅	住宅	S	1	141.3	1978	42	旧
野上教員住宅	教員住宅	住宅	W	1	115.9	1989	31	新
	教員住宅	住宅	S	1	129.2	1989	31	新
久田見教員住宅（中盛東）	教員宿舎	住宅	S	1	162.0	1985	35	新
コミュニティバスユズリハ待合所	スクールバス待合所	小屋・畜舎	CB	1	6.4	1985	35	新
コミュニティバス丸山待合所	バス待合所	小屋・畜舎	W	1	3.2	2003	17	新
コミュニティバス人道の丘待合所	バス待合所	小屋・畜舎	W	1	3.2	2002	18	新
コミュニティバス赤薮待合所	バス待合所	小屋・畜舎	CB	1	10.6	1978	42	旧
コミュニティバス南戸待合所	バス待合所	小屋・畜舎	CB	1	6.0	1981	39	旧
コミュニティバス白橋待合所	バス待合所	小屋・畜舎	CB	1	9.5	1978	42	旧
コミュニティバス北山待合所	バス待合所	小屋・畜舎	CB	1	10.6	1978	42	旧
コミュニティバス杣沢待合所	バス待合所	小屋・畜舎	CB	1	8.0	1998	22	新
久田見白髭神社公衆用便所（観光用施設）	公衆用便所	便所	CB	1	6.8	1988	32	新
熊野神社公衆用便所（観光用施設）	公衆用便所	便所	PC	1	9.6	1992	28	新
大船神社内公衆便所	便所	便所	W	1	9.5	2000	20	新
元福地小学校	飲料水ポンプ庫	ポンプ室	RC	1	2.7	1996	24	新
	飲料水ろ過設備庫	濾過室	RC	1	16.6	1996	24	新
	倉庫	倉庫・物置	S	1	40.0	1978	42	旧

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
元福地小学校	プール附属室	ポンプ室	S	1	35.0	1981	39	旧
	便所	便所	S	1	9.0	1989	31	新
屋台保管庫（八小敷地内）	屋台保管庫	倉庫・物置	S	1	26.3	1976	44	旧
見行山トイレ	見行山トイレ	便所	W	1	35.0	2017	3	新
ファミリーセンター南公衆トイレ	ファミリーセンター南公衆トイレ	便所	RC	1	38.2	2019	1	新
エコステーション	ごみ集積所	塵芥集積所	S	1	64.1	2009	11	新
旧潮見中消防車庫詰所	車庫	車庫	W	1	23.2	1958	62	旧
	詰所	事務所	CB	1	9.9	1973	47	旧
元潮南中学校	管理室, 教室	校舎・園舎	W	1	458.0	1949	71	旧
	便所	便所	W	1	26.0	1949	71	旧
	宿直室, 炊事室	寮舎・宿舍	W	1	60.0	1949	71	旧
	倉庫	倉庫・物置	CB	1	30.0	1973	47	旧
元福地中学校	教室	校舎・園舎	W	1	630.6	1947	73	旧
	保健室	保健室・医務室・衛生室	W	1	12.3	1975	45	旧
	炊事室	給食室	W	1	77.5	1947	73	旧
	便所	便所	W	1	36.4	1947	73	旧

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	8 施設	役場倉庫（元有線建物）、コミュニティバス丸山待合所、コミュニティバス人道の丘待合所、熊野神社公衆用便所（観光用施設）、見行山トイレ、ファミリーセンター南公衆トイレ、エコステーション、元福地小学校（飲料水ポンプ庫・飲料水ろ過設備庫）
集約化・複合化・拡大等	増加	0 施設	－
縮小・減築等	減少	0 施設	－
廃止・譲渡等	保有面積が 0 となる	20 施設	保育園下倉庫、下田移住体験住宅、元潮南中学校教員宿舍、元潮南教員住宅、福地小中学校教員住宅（嶋洞）、野上教員住宅、久田見教員住宅（中盛東）、コミュニティバスユズリハ待合所、コミュニティバス赤薙待合所、コミュニティバス南戸待合所、コミュニティバス白橋待合所、コミュニティバス北山待合所、コミュニティバス柚沢待合所、久田見白髭神社公衆用便所（観光用施設）、大船神社内公衆便所、屋台保管庫（八小敷地内）、旧潮見中消防車庫詰所、元潮南中学校、元福地中学校、元福地小学校（倉庫・プール附属室・便所）

【施設再編の目標】

【現状】 27 施設、延床面積 3,265 ㎡	⇒	【再編目標】 8 施設、延床面積 300 ㎡ 《9%》
-------------------------	---	-----------------------------

⑪公園

公園は現状で 9 施設、23 棟あり、延床面積の総量は 901 ㎡（公共施設全体に占める割合は 1.1%）となっています。全体的に比較的新しい施設が多くなっていますが、稲葉城公園や人道の丘公園の管理事務所のほかは小規模な便所等が多く木造のものも多いため、耐用年数を経過する施設があります。

耐用年数を見据えつつ適切な改修を図りながら継続的に管理していき、利用ニーズの低い施設などについては老朽化の状況を踏まえつつ廃止を検討します。

【施設の現状】

施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積	建築年	築年数	耐震基準
水源の森 公衆トイレ	トイレ	便所	W	1	34.0	2011	9	新
フレンドリーパーク おおひら	便所	便所	W	1	14.4	2002	18	新
観光用施設 (めい想の森)	柚沢公衆便所	便所	CB	1	6.5	1983	37	新
	休憩所兼管理棟	事務所	W	1	45.5	1995	25	新
	公衆用便所	便所	W	1	33.1	2004	16	新
	公衆用便所	便所	RC	1	13.5	1983	37	新
創造の森	作業所	処理場・加工場	W	1	35.0	1997	23	新
稲葉城公園	管理棟兼休憩所	事務所	S	1	117.1	1994	26	新
	展望台	監視所・観察所	S	2	30.0	1993	27	新
	便所	便所	W	1	9.7	1993	27	新
	便所	便所	W	1	9.7	1994	26	新
諸田公園	便所	便所	CB	1	10.9	1981	39	旧
	便所	便所	CB	1	10.8	1998	22	新
人道の丘公園	管理事務所	事務所	S	1	215.9	1994	26	新
	山荘	小屋・畜舎	W	1	163.8	1994	26	新
	倉庫	倉庫・物置	PC	1	11.5	1992	28	新
	電話ボックス	小屋・畜舎	W	1	1.1	1995	25	新
	公衆便所	便所	W	1	30.4	1998	22	新
	便所	便所	W	1	44.3	2001	19	新
蘇水公園	便所	便所	RC	1	36.1	2009	11	新
観光用施設 (五宝滝)	公衆用便所	便所	PC	1	9.6	1993	27	新
	公衆用便所	便所	PC	1	3.8	1998	22	新
	公衆用便所	便所	W	1	14.0	1998	22	新

【施設再編の方向性】

再編区分	面積増減	該当数	施設名
現状のまま存続・改修	なし	7 施設	水源の森公衆トイレ、フレンドリーパークおおひら、めい想の森（休憩所兼管理棟、公衆用便所）、稲葉城公園（展望台、便所）、人道の丘公園（山荘、公衆便所、便所）、蘇水公園（便所）、観光用施設（五宝滝）
集約化・複合化・拡大等	増加	0 施設	－
縮小・減築等	減少	2 施設	稲葉城公園（管理棟兼休憩所）、人道の丘公園（管理事務所、倉庫）
廃止・譲渡等	保有面積が 0 となる	4 施設	めい想の森（柚沢公衆便所、公衆用便所）、稲葉城公園（便所）、諸田公園、人道の丘公園（電話ボックス）

【施設再編の目標】

【現状】 9 施設、延床面積 901 ㎡	⇒	【再編目標】 8 施設、延床面積 700 ㎡ 《78%》
----------------------	---	------------------------------

5 今後の取組みに向けて

今後の公共施設再編に向けた取組みを推進する上で、以下の点に留意して進めていきます。

①個別施設計画との連携

本計画に基づき、施設再編を行い保有量の縮減を図るだけでなく、施設を長寿命化しライフサイクルコストを低減することで、更なる公共施設維持管理の効率化を図ることができます。

そのため、本計画で示した再編方針に基づき、施設再編を進めることと合わせて、各施設の短期及び中長期における更新、長寿命化等の実行計画となる個別施設計画を策定し、施設の長寿命化や予防保全型修繕等によって維持管理や更新等に係るコストのさらなる縮減や財政負担の平準化を図っていくとともに、両計画を連携させて公共施設再編を進めていきます。

②全庁的な取組み体制

公共施設の再編を推進するためには、施設所管課だけの取組みに留まるのではなく、庁内が一丸となって効率的な施設利用や施設再編の取組みを実践していけるように、庁内の検討体制、連絡・調整体制を整えます。

③町民との共通認識の醸成・連携

公共施設の再編は、住民生活との関わりが深いことから、公共施設に関する町民ニーズの把握に努めるとともに、公共施設の再編に向けた取組みの内容についても、町民への情報提供を積極的に行うことで問題意識の共有を図り、町民とともに具体的な方策や再編後の施設のあり方などについても検討を重ねていきます。